

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」磐田校      保護者等数（児童数）：84      回収数：77      割合：91%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	67	7	1	支援可能なスペースが複数箇所あるので、子によって支援の場所を変えている
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	63	12	1	職員の専門性については見ただけではわからないできるだけ、職員の名札に資格を記載している
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	52	22	0	今年度は特に保護者がゆっくり中にお入りいただく機会がなかったので、環境設備についてはご存じない方も多いと思う 今後、自由に中に入れる時期になったら、全ての保護者に校舎の中を自由に見学していただく機会を設けていきたい
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	68	8	0	
	⑤	活動プログラム <sup>2</sup> が固定化しないよう工夫されているか	61	12	2	必ずしも固定化していることが悪いこととは思わないとおっしゃる保護者がいらっしゃる 個別支援計画に基づき、一人一人に合ったプログラムを今後も提示していきたい
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	36	21	必要ないとおっしゃるかたは多い きらりは個別での対応であるため、時間的にも他の事業所のこどもたちと交流する機会を設けることは難しいと捉えている 学校で交流しているので不要であるというお考えの保護者もいらっしゃる 利用児にとって家族である兄弟を交えての交流の機会は1年に1度程度は設けて欲しいという意見があったので、職員で考えていきたい
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	72	4	1	契約の際には詳細をお伝えし、毎回の支援終了後には、保護者に対し、支援内容の申し送りを行っているが、職員により、申し送りの仕方が異なるため、申し送り時間や内容などある程度は共通にしていきたい
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	68	7	1	日々の支援後の申し送り時、メール、LINEなど活用して状況を伝え合うようにしているので今後も継続し共通理解を図りたい
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	61	15	1	学校において開催した連携会議に参加したことをここに記したかたがあった

					保護者の要望により、関係機関連携会議を行い、利用時に関わる関係機関で共有している	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	40	30	7	コロナ禍であるので今年度はやむを得ないとお考えの保護者が多かった 例年は1年に2回か3回は「きらりカフェ」という保護者会を開催し、経験のある保護者がアドバイスをしたり、相談に乗ったりする場としている
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	65	10	3	特にそういうことがないのでわからない というご意見が2名あった 苦情受付窓口については契約の際に説明をしているが、実際に苦情があった場合は、当事者ときらりとの対応になるため、他の保護者はご存じないと思う
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	69	7	2	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	64	13	1	日々の申し送りで十分情報を得ているため、ホームページを見たことがないという保護者がいるが、ホームページについては保護者に対しQRコードを通知し、見ていただくよう伝えている
	⑭	個人情報に十分注意しているか	66	11	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	69	7	1	各マニュアルは全て策定しているが、保護者に対し、開示しているわけではないため、ご存じないかたもある
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	64	12	0	防災訓練は毎月必ず行っており、事前に利用時に予告するとともに、その保護者にも伝えている さらに訓練終了後には、ブログで報告するとともに校舎内に掲示しているが、今年度は掲示物を保護者がご覧になれる機会がないので、ブログで掲載していることをメールでお知らせはしている
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	53	14	3	小学生の中には、通所を喜んでいない子もあり、保護者とは課題の内容について、繰り返し話し合い、少しでも楽しく通所できるように配慮をしている
	⑱	事業所の支援に満足しているか	64	8	0	個別支援という他の放デイとは異なる形で運営していることで、そのことを喜んでくださる保護者は多い 今後も常に努力し向上していきたい

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」磐田校

		チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	個に応じて支援室を変える、衝立や個室を使うなど、配慮して支援を行っている
	②	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	法令を守って配置している もう少し常勤指導員がいると助かると考えている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	4	0	2階部分に行くためには階段のみのため、身体が不自由な場合は、2階での支援が不可能となる 完備なバリアフリーということは難しいと思うが、可能な限り、利用児に合わせた場所での支援を行うようにしている
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2	0	年度初めに全職員で年間計画を考えそれぞれの担当の担当が責任をもって率先して指揮を執り行動している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	事業所評価を行い、ホームページに上げているが、ご存じでない保護者もあるので、都度保護者には伝え、保護者の意向を把握しながら業務の改善に努めていきたい
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	ホームページやブログのQRコードは都度お伝えし、校舎内外にも掲示しているが、気づいてもらっていない保護者もあるので、繰り返し伝えていきたい
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	7	0	現時点では、第三者評価を行っていない 今後行う場合には、保護者にお伝えする旨、契約時には伝えている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	3	0	会社としては研修の機会を用意してくれているが、日々の業務に時間を割かれ、研修に参加できない時もあるため、できるだけ参加できるようにしたい
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	今年度、アセスメントがきちんとできていない家庭があったため、次年度はまず年度初めに全員のアセスメントができるように時間を確保していきたい
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	0	会社として標準化されているものはあるが、使いこなせていない場合があるので、次年度は使いこなせるようにしていきたい
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	3	0	次年度は半年クールで利用児1名に対し、担当を3名程度にし、チーム体制で、行うようにしていきたい

	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3	0	プログラムが固定化している方がいい場合もあるため、個によって異なるが、利用児によって工夫してプログラムを考えている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	長期休暇の際には宿題を持って来る子に対応することもあるが、基本的には、平日、休日、長期休暇とあまり課題は変わらない 但し、休日にはイベントを企画することもあり、コロナ禍でなければ、イベント独自のプログラムを設定し、支援することができる
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	基本は個別支援であるので、あまり集団活動は行わないが、最後の10分程度は、同時間他利用児との関わりももてるよう計画をしている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	毎朝必ず朝礼を行い、その日の利用児によって支援の部屋割りを考え、より効率的で質の高い支援を行うことができるように工夫している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	毎日の朝礼の際、昨日の支援の申し送りをするとともに、記録を残し全員が共有できるようにしている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	記録を残し、全職員が見ることができるようにすることで支援の検証や改善につなげている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	保護者には、半年に1度以上は面談の機会を設ける旨お伝えしてあることで、保護者から面談を希望して来てくださる場合もある 日時を調整のうえ、全ての保護者との面談をできるだけ早めに計画するようにしていきたい
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	4	0	職員自身がガイドラインの総則を理解できていない場合があるので、共通理解を図りたい
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	5	2	0	担任制ではないが、ある程度利用児のことをよく把握している職員が参画するようにはしている 経験の少ない職員にも少しずつ参画してもらい、会議の意義を全職員が共有できるようにしていきたい
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	3	0	相談支援事業所によっては、学校との連携をあまり求めない事業所もあり、学校での会議の企画を依頼したが叶わなかったことがあった 保護者にはできるだけ学校での出来事で特別なことがある場合には、教えていただくように、お願いをしている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	7	対象となる利用児はいない

係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	0	7	過去に通っていた機関との連携はないが、今後必要となることがあるかもしれない
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	7	今年度は全くなかったが、今後必要となる場合があるかもしれない
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	専門機関の臨床心理士の先生より指導を受け、研修を受けている、今後も研修には引き続き参加していき、療育の力、技術等を向上させていきたい
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	7	個別対応の事業所であるので、こういった機会を設けることは難しいが、保護者より、利用児の兄弟との交流をもてる機会を設けて欲しいとの要望が出ているので、コロナ禍がおさまったのちに、考えていき、企画したい
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	7	今年度は全く参加しなかったが、例年はできる限り参加するようにしている
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	日々の支援終了後に保護者に申し送りをするごと、支援計画更新の際に面談をすること等で、利用児について共通理解を図っている
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	0	7	ペアレントトレーニングの研修を受けた職員がいないため、こういった支援はできていない
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	契約時に運営規程、利用者負担について説明をしている 支援の内容については、毎回支援終了後に各指導員が保護者に申し送りを行っている
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2	0	保護者からの子育てに関する悩みなどの相談に対し、職員全員で共有し、管理者や担当の職員がアドバイスをするようにしている
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりする等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	7	例年は「きらりカフェ」という保護者会を年に2回か3回開催し、保護者同士が話し合ったり、先輩保護者の体験談を聴いたりできる場としているが、今年度は場に集まって行うことはできないため、オンラインでの開催を企画し、詳細について担当職員が詳細を考えている
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	4	0	今年度大きな苦情はなかったが、保護者が管理者に訴えてきた苦情に関しては、できるだけ職員間で共有し、二度と同じ苦情を受けることがないように、配慮していく体制をとっている
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	0	紙媒体でのおたよりをはじめ、メール、LINEなども活用し、保護者に発信するように努めている

	⑳	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	個人情報に関するものは全て鍵のかかる書庫に保管し、外部の人が見ることは一切ない
	㉑	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	利用児、保護者ともに、一人一人に合った方法で意思の疎通や情報伝達ができるように配慮している
	㉒	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	7	特性のある利用児のことを理解してもらうことは簡単ではないため、敢えて住民を招待することは行っていないが、管理者が地域の自治会総会に参加し、事業所の存在は伝えており、地域のかたが回覧板を持って来てくださる際には、挨拶や簡単な会話などをするように心掛けている
非常時等の対応	㉓	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0	緊急時のマニュアルについては、契約時に保護者に伝えているが、その他のマニュアルに関しては、保護者に開示はしていないので、策定していること自体をご存じでないかもしれない 職員はそれぞれ担当者が必要な情報を回覧し、ファイリングしている
	㉔	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	毎月1度必ず訓練の計画をし、利用児には予告をするとともに、校舎内外に掲示もしている 当日、訓練前後に詳しく説明もし、理解できるようにしている 実施後はブログ上で報告している
	㉕	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	0	5	例年は虐待防止研修に必ず参加しているが、今年度は研修会自体が行われなかったため、過去の研修報告を全職員で読み、研修参加の代わりとした
	㉖	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	3	4	0	身体拘束に関して、契約時に保護者には説明をしているが、実際にあてはまる利用児はほとんどいないため、常には特に話していない
	㉗	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	0	7	飲食を伴う機会がないので、特に行っていない
	㉘	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	ヒヤリとした出来事があった場合には、すぐにヒヤリハットを作成し、全職員で共有し、二度と同様のヒヤリが起こらないように注意している